



# くすのき



●元気班体力活動（サポートくすの木）

## 明けましておめでとうございます

### 第48号 contents

- 新型コロナウイルス感染症対策・荒川磯慈善会助成事業 …… 2
- 各施設だより …… 3～6
- 新任・退職者紹介・地域公益取り組み …… 7
- 相談事業案内 …… 7
- 各施設寄付物品及びボランティア・編集後記 …… 8

R3年6月～R3年11月

いつも温かいお心遣い  
ありがとうございます。

#### 寄付者ご芳名

- 朝日屋様
- 数井材木店様
- 三河屋製菓有限公司様
- 有限会社丸正食肉様
- 東海液化ガス株式会社様
- 花王株式会社様
- 大洋商事株式会社様
- 光田屋株式会社様
- 平松工業株式会社様
- 株式会社トヨタシステムズ様
- 有限会社ヤマダテクニカ様
- コープあいち豊橋センター様
- 光明寺様
- 鈴木将子様
- 田川悦子様
- 橋本八榮子様
- 柴田とも子様
- 篠塚房子様
- 永坂知見様

#### ボランティア

- つくしんぼ  
（代）小林春代様
- 西浦工芸  
鈴木敏道様
- NPO法人ブックパートナー  
（代）杉江恵子様
- 小島定夫様
- 三戸夏居様
- 岡本晴美様
- 廣濱不二代様
- 左右田金子様
- 大岡恵津子様
- 伊藤裕一様



**「くすのき便り」**  
各事業所の  
“あんなこと～こんなこと～”  
また法人事務など、  
綴っていきたく思います。

<http://blog.canpan.info/kusu/>

法人のホームページからでも、  
ご覧いただけます。

**法人3施設、グループホームや  
活動の紹介など情報が  
盛りだくさん!!**

社会福祉法人くすの木福祉事業会のホームページ  
です。ぜひ一度ご覧ください。

<https://www.kusunoki-fukushi.jp/> 🔍 検索

**広報くすのき**（年2回発行）

発行元  
〒443-0013  
愛知県蒲郡市大塚町後広畑85番地1  
TEL (0533) 59-7221  
社会福祉法人 くすの木福祉事業会  
<https://www.kusunoki-fukushi.jp/>

くすの木福祉事業会 🔍 検索

**編集後記**

新型コロナウイルス感染症が世に出回って約2年が経ちました。この2年で私達の生活は大きく変化しました。以前の生活に戻ることを願うばかりです。

**お知らせ**

法人現況報告書、事業報告及び決算書は、法人本部またはホームページ上で開示しています。



「あしあとの会」終了後は、特別メニューとして、おやつに「和菓子」を。昼食には「まじころ弁当」を提供させていただきました。笑顔が溢れる一日となりました。

今年度の対象利用者さんは、辻麗子さんと藤田やよいさんでした。二人は昭和26年生まれで、今年で70歳を迎え、古希のお祝いとなります。盛大なお祝いをしたところでしたが、コロナ禍のため、セレモニーのみを行い、担当職員より対象利用者さんにお祝いの品をお渡ししました。



9月22日に「あしあとの会」を開催しました。



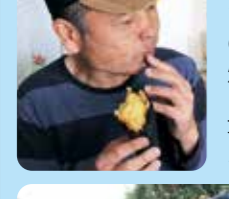
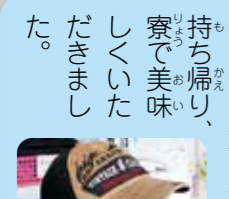
10月21日、コロナ対策で少人数にして、のんほいパークへレクリエーションで外出しました。生で見ると、ペンギンやキリン、ペンギンに興味津々！ホンモノさながらの恐竜の模型に驚き、帰りに寄った道の駅「とよはし」ではそれぞれ好きなパンやお菓子を購入して飲食を楽しむ等、久々の外出を満喫しました。

のんほいパーク



た〜ベッター〜で出来立ておせんべい。クワのリフレッシュレクで、10月7日に南知多まで長距離ドライブができました。目的地は美浜町の「えびせんパーク」。ベッターできる具材は、たこ・大あさり・えび・しらすが、その中から自分の食べたい物を選んで焼きました。熱々おせんべいはパリパリです。豪華海鮮ランチも堪能して、お腹いっぱい旅でした。また、行きたいですね。

レフレッシュレク



蒲郡マリノライオンズクラブ様のご招待で、芋ほりに参加しました。お芋を見つけたとて嬉しそうなお表情を浮かべていました。ホカホカの焼き芋を持ち帰り、寮で美味しくいただきました。

芋ほり



木下大サーカス。蒲郡市福祉課のご厚意で、木下大サーカスを観覧しました。新型コロナウイルスの緊急事態宣言明けの10月より少人数に分かれて外出をしました。ピエロのパフォーマンスに大笑いし、大迫力の演目やイリュージョンに驚いた表情を見せ、動物のショーに釘付けになっていました。つつじ寮の生活の中ではなかなか見られない、利用者の方々の表情が沢山見られました。

招待行事

木下大サーカス

つつじ寮

8月20日に「夏まつりINつつじ寮2021」を開催しました。浴衣、甚平に着替えて綿菓子や焼き菓子の屋台、ゲームコーナー、大きな和太鼓を叩きながらの盆踊りを楽しみました。新型コロナウイルス感染症対策を実施しながらで



サポートくすの木

新型コロナウイルス感染症に対して、日々マスク着用、手洗いとアルコール消毒、施設内清掃、消毒（下駄箱・手すり・公用車内）や三密の回避、換気に加え洗面所とトイレ



ありましたが、利用者さんにとっては夏祭り気分を味わえる良い時間となりました。



With「コロナ」今できるレク

新型コロナウイルス感染症の発生から2年が経過しました。パンデミック下、今までの日常生活を送ることが困難な状態へと変化しました。誰もが社会との接点を持ちづらく、幸福感を感じづらい日々が苦しんでいたのではないのでしょうか。本来の福祉の仕事ができません葛藤を抱える中、利用者の命を守ることを最優先に感染対策に取り組みながら「今できること」「今やるべきこと」を考え、利用者に向き合ってきました。ここでは、各施設の「With「コロナ」生活（活動）」の一部を紹介いたします。



わくわくワーク大塚

コロナ禍以前は、3施設合同で行っていたレクリエーション演目の自主でももある「パン食（競争）」を、わくわくワーク大塚の介護棟で、少人数に分けて行いました。規模は小さくなりましたが、お目当てのパンを自分で楽しむことが出来ました。



グループホーム

帰宅後の手洗い、うがいを徹底し、外出時にはマスクを着用していますが、外出を楽しむことが出来るようになってきました。

一般財団法人

荒川礎慈善会様

ありがとうございます

令和3年度荒川礎慈善会福祉施設助成事業を賜り、サポートくすの木にルームランナーを2台追加整備しました。コロナ禍で、マスク着用ができない利用者も多く、毎日行っていた屋外散歩ができなくなり、そのため既存の一台をフル活用をしていましたが、限界がきていました。11月初旬、待望の業務用のルームランナー（業務用ウォーキングマシン）2台が増え、運動できる利用者も3倍になり、今までゆっくり歩いていた利用者も3人揃って行くと無意識に競い合っています。





スイーツメニューも楽しみです♪



これ、当たったよ!



みんな大好き盆踊り



司会は自治会長



わくわくワーク大塚では、土曜営業日の時間を使って、クラブ活動、誕生会、夏祭り等の利用者さんが楽しめるレクリエーションを行っています。特に8月は、スイカ割りやへちま引きの日、盆踊りの日、かき氷の日などに分け、毎週、夏ならではの行事を楽しみました。夏の暑さを吹っ飛ばすほど、利用者も職員も熱くなりました!

土曜タイムは楽しみがいっぱい!

備えあれば憂いなし  
去る11月15日法人防災訓練を行いました。大規模地震を想定した法人の連絡訓練や地震防災活動隊の訓練に加え、今年避難場所設置訓練を行いました。



アピタバザーを開催しました  
去る9月3日から6日の4日間、昨年はコロナ禍のため開催を見送られた蒲郡でのセルバザーを、愛知県セルバセンター主催のもとアピタ蒲郡店でを行いました。多くの方にこの来場いただきありがとうございました。



新しい仲間が増えました!  
大岡 芳子さん  
仕事も体力活動もがんばります!  
田場川周斗さん  
ボルトのお仕事、がんばります!



日比愛子さんお別れ会  
10月6日に、日比愛子さんが退所となりしました。26年間という長い間、わくわくワーク大塚に通い、日々一緒に過ごしてきました。思い出がたくさんあり、寂しい気持ちでいっぱいです。次の施設でも笑顔で元気に楽しく過ごしてくれると嬉しです。



ふるさと公園に登頂し、マスクをとり大きく深呼吸!!



やっぱりマックだね!



ナイスアプローチ!



ケーキ美味しいね!!



とよおか湖公園にて

選択レクリエーション

今年度の選択レクリエーションはコロナ禍ということもあり、前回よりもさらに規模を縮小し、5~8人ほどの少人数で10回に分けて実施しました。買い物、食べ物、公園散歩、ゴルフと、バリエーション豊富で皆さんとても楽しそうでした。

2022年の今年の干支は「寅」です。  
中国では百獣の王と言え「虎(寅)」であり、古くから武勇や王者の象徴として扱われてきました。中でも白い虎は「白虎」と呼ばれ神様のよう存在として人々から敬意を払われてきたそうです。また諺で「虎は千里行って千里帰る」とあります。この諺は虎が一日で千里を往復できるということから優れた行動力や勢いを意味することが多いそうです。  
2022年は原点復帰で、よく考え、行動力が伴えるよう頑張ります。



憩いの場を:  
新型コロナウイルス感染症の蔓延により、外出や外散歩等の活動に制限が続き施設内で憩いの場の提供が出来ないだろうかと。元気班活動室の一角に、500冊近い漫画の本とテーブル、椅子を用意してみました。今では毎日、読書をする利用者の姿が見られます。



### 退職者紹介

- サポートくすの木
- つじ寮
- 柴谷千恵子
- 山口みさ

知的障害者の支援施設で働くことは初めてです。「やさしく」「こんきよく」「すこやかに」の寮訓をモットーに支援に取り組んでいきたいと思っております。



つじ寮 池田佳永 (生活支援員)

初めてのことはかりで何も分かりませんが、笑顔で頑張りますのでよろしくお願ひします。



サポートくすの木 山口ゆかり (調理員)

皆さんのお食事を作ることが出来るので楽しみです。よろしくお願ひします。



サポートくすの木 細井秀子 (調理員)

### 新任者紹介

9年前は日々の生活のお手伝いをさせて頂いておりました。美味しい食事を愛情たっぷり込めてお出ししていきます。



つじ寮 佐藤紋子 (調理員)

生まれが大塚なので故郷に帰ってきたようで懐かしく思っています。皆さんこれからもよろしくお願ひ致します。



つじ寮 城所義枝 (調理員)

利用者さまが安心して過ごして頂けるよう、毎日笑顔で頑張りたいと思います。

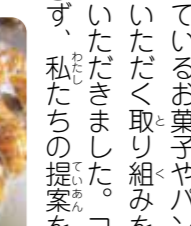


つじ寮 平本匠士 (生活支援員)



### とびつぐす 地域公益取り組み

これまで夏祭りや福祉まつりなどの行事を開催して地域の方たちと交流をさせていたのですが、コロナ禍でそれも実施できなくなりました。どうにか地域の方たちに日頃の恩返しをしたいと考え、地元大塚の児童クラブさんに月1回ではあります、サポートくすの木とわくわくワーク大塚で製造しているお菓子やパンをプレゼントさせて頂いていただき取り組みを10月から始めさせて頂いていただきました。コロナ禍にもかかわらず、私たちの提案を受け入れてくださった児童クラブの方たちには感謝申し上げます。



**困りごとのご相談を受け付けています**

障害者サポートセンターすてっぷでは障害福祉サービスに関するを中心に生活の困りごとなどのご相談を受け付けています。障害をお持ちの本人やその家族の方と一緒に今後のことを考えていきたいと思っています。すてっぷで対応が難しかったり、他にもっといい機関がある場合はそちらをご紹介させていただきますので、まずはお気軽にご相談ください。

なお、障害者サポートセンターすてっぷは平成31年4月から精神障害者支援体制加算対象事業所になりました。引き続き、専門知識の習得や支援技術の向上に努めてまいります。

障害者サポートセンターすてっぷ **0533-59-7215**

## コロナ予防をしながら、ひさびさ久々に、食事会に出かけました!!

## グループホームだより



※撮影のためマスクをとりました。

**あいりすに自動火災通報装置とスプリンクラーが設置されました。**



